

新型コロナウイルス感染症を警戒し、適切な避難行動を取りましょう

新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、災害が起こった場合、危険な場所から避難することが原則です。自分が取るべき行動を確認し、適切に避難しましょう。

安全な場所で「難」を「避」ける

安全な場所にいる時は、避難する必要はありません。災害の危険性が少ない場所にいる人が、避難所に避難して過密状態になり、新型コロナウイルス感染症に感染することのないよう、一人一人が適切な避難行動を考える必要があります。

開設された避難場所を利用するだけでなく、安全な場所にある親戚や知人の家に避難したり、自宅の上の階に移動したりすることも検討しましょう。

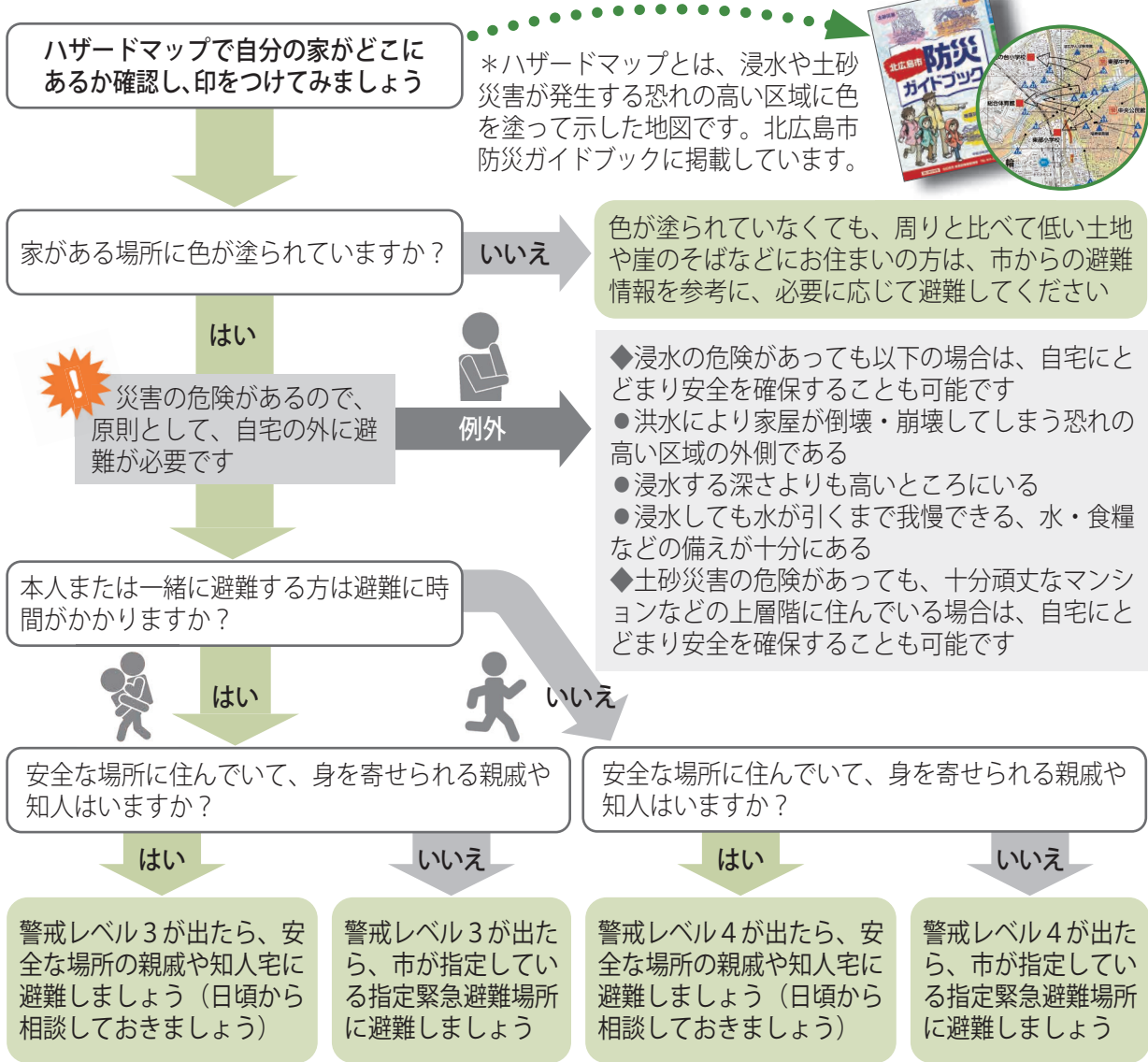


避難する際は、以下のことに注意しましょう

- 避難所ではマスクや体温計、消毒液が不足します。飲料水や懐中電灯、上履きなどの非常品と一緒に持参してください
- 市が指定する避難場所や避難所が変更される可能性があります。避難する前に、市ホームページなどで確認してください。FMメイプルなどのラジオ放送や広報車での呼び掛けも行います
- 避難時に発熱、咳などの症状がある方や新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者は、避難所到着後、速やかに職員に申し出てください
- 避難所では、お互い十分に距離を空けてください
- 豪雨時に屋外へ移動することは危険です。やむを得ず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況などを十分確認してください

避難行動 判定フロー

下の図を使い、避難時に取るべき行動をあらかじめ確認しておきましょう



問合せ 危機管理課（内線3371）